

栃臨技ニュース

発行：栃木県臨床衛生検査技師会 〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1丁目10番6号

発行責任者：小島 行雄

とちぎ福祉プラザ内
TEL (028)622-3991
FAX (028)622-4009

No. 397

栃臨技ホームページもご利用下さい。 <http://tochiamt.on.arena.ne.jp/>

(注) ニュース版に間に合わない情報は、討議スペースに掲載されますのでご確認ください。
技師会事務所が留守番電話になっている場合で急を要する際には下記までお問い合わせ下さい。

事務局 大和 勤務先 上都賀総合病院検査科 TEL0289-64-2161

内 容

- 研究班活動案内
- 栃臨技輸血検査研究班 実技講習会のご案内：カラム凝集法について学ぼう!!
- 第13回関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナーのご案内
- 平成23年度 第3回理事会報告
- 平成23年度 第4回理事会報告
- 会員の動き
- 新入会
- 組織部からのお知らせ：家族でボウリング大会開催についての案内
- 第32回栃木県医学検査学会の報告

研究班活動案内

<研修会への参加には、日臨技会員カードを忘れずお持ちください。>

【微生物検査研究班】 酵素基質培地の原理と最近のトピックス 110024682

開催日：平成23年12月15日(木) 19時00分～20時45分

講師：関東化学株式会社ライフサイエンス部 金子 孝昌氏

会場：宇都宮市総合コミュニティセンター

募集人数：35名

参加費：会員300円 非会員500円 学生会員無料

申込方法：当日自由に参加

《内 容》：酵素基質培地をご利用の施設も多いことと思います。今回、酵素基質培地の原理について再確認して、精度の高い利用ができればと考えています。また、最近のトピックスなどを聞かせていただければと思います。日ごろ、この培地について疑問点などある施設の方や導入をお考えの方は、ぜひご参加ください。

駐車場：無料、研修会場は、宇都宮市文化会館の北側の建物です。

【免疫血清検査研究班】 ヒトパピローマウイルスと子宮頸がん 110024693

開催日：平成23年12月20日(火) 18時30分～20時00分

講師：ロッシュ・ダイアグノスティックス株式会社 金子 雅一氏

会場：獨協医科大学病院 研修センター4階 大会議室

参加費：会員300円 非会員500円 学生会員無料

申込方法：当日自由に参加

《内 容》：最近の話題になっています。ヒトパピローマウイルス（HPV）感染と感染予防ワクチン、子宮頸がんについて講演していただきます。多くの方の参加をお待ちしています。お知らせです。獨協医科大学病院駐車場が200円有料となりました。

【技師会後援研修会】

栃木県輸血研究会
災害時の輸血療法

110024705

開催日：平成23年1月10日（火） 18時50分～21時00分

講師：福島県立医科大学附属病院 輸血・細胞免疫学講座 安田 広康先生

会場：ホテル東日本宇都宮 大和（東）

参加費：会員無料 非会員無料 学生会員無料

申込方法：当日自由に参加

《内容》：今年も技師会後援の栃木県輸血研究会が開催されます。多数の参加をお待ちしております。

栃臨技 輸血検査研究班 実技講習会のご案内

110025379

テーマ：カラム凝集法について学ぼう!!

カラム凝集法の原理・特徴・検査法・結果の解釈について一緒に勉強しましょう。

カラム凝集法を見たことも触れたこともない方、精度管理の解答に迷っている方、導入を考えている方、夜間のみしか輸血検査を行っていない方、全自動装置を使用しているが手動検査を行っていない方、輸血認定試験を受験しようと考えている方など、どなたでも結構です!! ぜひ気軽にご参加ください。尚、今回は初・中・上級者ごとのグループにいたします。

日ごろ輸血検査に感じている疑問等についてもぜひご質問ください。

【日時】 平成24年2月11日（祝日・土） 9:00～12:30

【場所】 獨協医科大学 実習室

【内容】 講義：カラム凝集法の基本原理

実技：ゲルカラム凝集法による血液型・不規則抗体スクリーニング・交差適合試験

【講師】 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

カスタマーサポート部 IH学術マネージャー 柿沼 幸利氏

【定員】 30名程度（定員になり次第締め切ります）

【参加費】 会員 2000円、非会員 5000円

【募集期間】 平成23年12月5日（月）～平成24年1月13日（金）

【募集方法】 e-mail または F A X にて受付

（e-mailの場合はF A X用紙全項目を記載してください）

【宛先・問い合わせ先】

獨協医科大学病院 輸血部 山川朋世

e-mail : tomoyo-y@dokkyomed.ac.jp

F A X : 0282-87-2384（直通）

T E L : 0282-87-2187（直通）

お申込み後、数日以内に確認連絡書を返信いたします。返信がない場合は問い合わせをお願いいたします。尚、後日受講者に詳細案内をお送りいたします。

栃臨技 輸血検査研究班 実技講習会申込書

テーマ : カラム凝集法について学ぼう!!

宛先 FAX : 0282 - 87 - 2384

獨協医科大学病院 輸血部 山川朋世迄

フリガナ	
氏名	
会員番号	
勤務先名	所属 ()
勤務先住所	〒
電話番号	()
FAX番号	()
メールアドレス	@
輸血検査経験	専任 (年) ・ 日当直のみ ・ その他 ()
貴施設での検査法	(いずれかに○をしてください)
血液型検査	(試験管法 ・ カラム法【全自動】 ・ カラム法【その他】 ・ 未検査 ・ その他)
不規則抗体スクリーニング	(試験管法 ・ カラム法【全自動】 ・ カラム法【その他】 ・ 未検査 ・ その他)
交差適合試験	(試験管法 ・ カラム法【全自動】 ・ カラム法【その他】 ・ 未検査 ・ その他)

*この欄は記入しないでください

受付 平成 年 月 日 No.

関甲信発 第11-97号
平成23年11月14日

会 員 各 位

関東甲信地区臨床検査技師会
会 長 宮 島 喜 文
(公印省略)

第13回関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナーのご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第13回関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナーを下記の要領で開催致します。第13回のテーマは「悪性腫瘍の診療における遺伝子・染色体検査」と題し、東京大学医学系研究科教育研究棟 鉄門記念講堂で開催致します。

奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

開催日時：平成24年2月5日（日） 午前9時00分より午後4時30分迄

開催場所：東京大学医学系研究科教育研究棟14階 鉄門記念講堂

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 TEL 03-3815-5411

※会場までの詳しい地図は、栃臨技H.Pをご覧ください。

テ ー マ：「悪性腫瘍の診療における遺伝子・染色体検査」（詳細はプログラム参照）

応募人数：200名（先着受付順）

参加資格：日本臨床検査技師会会員、賛助会員、他

参加費：5,000円（テキスト代を含む） 但し、非会員は6,000円（学生 1,000円）

申込締切：平成24年1月13日（金）

申込要領：所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記へFAX、郵送、メールでお申込み下さい。メールでのお申込みの際はSubjectを「遺伝子染色体セミナー」として、必要事項をお書き頂き送信して下さい。また、申込時、下記の郵便振込口座に参加費をお振込み下さい。お振込み手数料は、各自負担とさせていただきますので、ご了承下さい。一枚の振込用紙で数名分お振込みの際は、通信欄に必ずそれぞれのお名前をお書き下さい。一度お振込み頂いた参加費は返金できませんので、ご注意下さい。尚、お申込み後、確認ハガキが平成23年1月31日（火）迄に届かない場合は、お手数ですが下記の申込先までお問合せ下さい。

申 込 先：〒409-3898 山梨県中央市下河東1110

山梨大学医学部附属病院 検査部 長田 誠

TEL：055-273-1111（内線4274） FAX：055-273-6924

E-mail：mosada@yamanashi.ac.jp

振 込 先：ゆうちょ銀行 口座番号 00200-0-49595

他行からは店名029、当座、0049595

口座名称：遺伝子・染色体検査セミナー

第13回関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナー
代 表 飯野 望

第13回 関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナー

テ ー マ	悪性腫瘍の診療における遺伝子・染色体検査		
開 催 日 時	平成24年2月5日(日) 午前9時00分より		
開 催 場 所	東京大学医学系研究科教育研究棟14階 鉄門記念講堂 〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 T E L 03-3815-5411		
プ ロ グ ラ ム			
9:00	受付開始		(敬称略)
9:50	開講式		
10:00	基礎編		
	1) 遺伝子関連検査の基礎と実際 (10:00~11:00)	千葉大学医学部附属病院 検査部	糸賀 栄
	2) 細胞周期の異常は細胞に何をもたらすのか? (11:00~12:00)	自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床検査部	園山 政行
12:00~13:15	昼食		
13:15	応用編		
	~分子標的薬と遺伝子検査~		
	1) 消化器癌の分子標的治療 (13:15~14:15)	栃木県立がんセンター 腫瘍内科	小野寺 馨
	2) 白血病微小残存病変の遺伝子診断(仮題) (14:15~15:15)	栃木県立がんセンター 血液内科	和泉 透
15:15~15:30	休憩		
15:30	特別講演 (15:30~16:30)		
	老化と癌化に関連する遺伝子変化	東京都健康長寿医療センター 病理診断科	部長 新井 富生
16:30	閉講式 (16:30~16:45)		
主 催	関東甲信地区臨床検査技師会 関東甲信地区遺伝子・染色体研究班 第13回関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナー実行委員会		
生涯教育 研修点数	生涯教育研修課程：専門課程 20点		

第13回関東甲信地区遺伝子・染色体検査セミナー参加申込書
(このままFAX用紙として使用できます)

送信先：山梨大学医学部附属病院検査部 長田 誠

FAX：055-273-6924

送信元

氏名：_____

FAX：_____

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	
勤務先・所属部署名			
勤務先所在地・電話番号	〒 _____ 電話 (内線)		
所属技師会名		会員番号	
担当業務		経験年数	
遺伝子・染色体検査の経験	あり・なし (ありの場合、経験年数・検査内容を書いて下さい。)		

通信欄 (質問等がありましたらご記入ください)

* 専門教育研修課程履修中の方はカッコに「履修」と明記してください。()

(記入しないでください) 月 日 受付No.

平成23年度 第3回理事会報告

日 時：平成23年8月18日（木） 午後6時30分～午後8時30分

場 所：栃木県立がんセンター 2階スタッフルーム

出席者：小島、羽角、秋葉、橋本、今野、手塚、八木澤、大谷、内田、谷中、谷、奈良、山川、野尻、

欠席者：大和、吉田、藤元、関田、天谷、小泉

討 議 事 項

1. 各部署報告

① 地域保健事業部

日臨技に公益委託事業の企画書（がん予防啓発事業およびふれあいとちぎ福祉プラザ祭り）を提出した。後者の時、臨床検査の啓発と臨床検査技師の認知度アップを図る企画を検討している。

② 精度管理事業部

会務活動報告

- ・ 8月9日（火）コントロールサーベイの参加申し込みを締め切った。参加施設数は昨年より2施設減の74施設。
- ・ 8月24日（水）に第1回コントロールサーベイ（免疫血清、輸血検査）を実施する。
- ・ 8月31日（水）にデータ標準化事業サーベイ（血液・臨床化学）を実施する。
- ・ 水曜日休診の施設には翌日に試料を配布する。

③ 組織部

(1) 支部会関連

- ・ 第2回支部幹事会を9月6日（木）午後6時30分から獨協大学病院3階中会議室にて開催する。議題は次のとおり
 - ・ 支部会日程の再確認および内容確認
 - ・ 永年会員表彰（平成3年度入会者）
 - ・ 地区公衆衛生大会および栃木県公衆衛生大会賞、各地区健康福祉センター所長賞、知事賞、大会長賞の各該当者選出
 - ・ 支部幹事の選出
 - ・ 第33回栃木県医学検査学会会長の選出（第3支部）
 - ・ 支部会日程
 - 第1支部 10月17日（木） 県立がんセンター
 - 第2支部 11月9日（水） 上都賀総合病院
 - 第3支部 11月1日（火） 佐野厚生総合病院
 - 第4支部 12月1日（木） 自治医科大学附属病院

(2) 厚生活動関連

- ・ 6月26日（日）に中禅寺湖畔にてバスハイキングを行った。参加者は17名だった。今回40名の募集であったが、安全にハイキング行うには今回の人数が適当であるので来年も行うのであれば20名の募集にする。
- ・ 今後の厚生活動予定は
 - 1) チャリティーゴルフコンペ 9月4日（日） アローエースゴルフ
 - 2) そば打ち体験教室 12月4日（日） 足利市生涯学習センター
 - 3) 家族でボウリング大会 1月29日（日） 会場未定

④ 研修事業部

- (1) 第48回関東甲信地区医学検査学会一般演題座長候補者として、次のとおり推薦する
 - 病理・細胞診 中村 雅哉（足利赤十字病院）
 - 血液 財川 英紀（済生会宇都宮病院）
 - 微生物 野中 友則（栃木県衛生事業団）
- (2) 平成23年度第1回生涯教育委員会
 - 7月5日がんセンターにて開催した。

討議内容

- 1) 開催目的：人材育成、組織強化
- 2) 開催回数：年2回とする。
- 3) 第1回：9月29日（木）18：30～
場 所：とちぎ福祉プラザ2階第一研修室
講 師：高久定夫氏（済生会宇都宮病院）
内 容：「包括医療制度の中での臨床検査のあり方」
- 4) 第2回：3月3日（土）または17日（土）
内 容：各施設の5年以内の新人を対象に講演し、講演後グループミーティングを行い発表してもらおう。講演内容は今後検討。講師は羽角副会長に依頼する。

(3) 会誌寄贈依頼について

独立行政法人科学技術振興機構より会誌寄贈の依頼来ている。平成22年の刊からの記載にし、年刊、連絡先は技師会会長、連絡担当者は奈良理事とし回答する。

(4) 研修班長会議

10月に開催する。日時および場所は後日決定。

⑤ 事務局

- ・来年1～2月に賀詞交歓会を行う
- ・定期預金より300万円解約する。

⑥ 広報部

- ・ホームページのレイアウトを変更する。

2. 会長より

- ・8月11日に三菱化学にお礼に行ってきた。
- ・8月20・21日関甲信一般検査研修会が行われるので、開講式に出席予定。
- ・8月27・28日群臨技会長との懇親会に出席予定。

3. その他

- ・1月28・29日に関甲信主催の人材育成研修会が行われる。県技師会が交通費を負担するので、参加希望者は事務局まで申し出る。
- ・来年度の日臨技学会で地域保健事業の貢献に際して、栃木の三歳児健診か群馬の事業のどちらかが業績を発表する。

文責 野尻 誠
議事録署名人 内田 雄二
議事録署名人 手塚 浩一

平成23年度 第4回理事会報告

日 時：平成23年10月20日（木） 午後6時30分～午後8時50分

場 所：栃木県立がんセンター 2階スタッフルーム

出 席 者：小島、羽角、秋葉、大和、吉田、藤元、手塚、今野、橋本、大谷、八木澤、内田、山川、奈良、谷、天谷、野尻、関田、森田、小泉

欠 席 者：谷中

討 議 事 項

1. 各部署報告

① 精度管理事業部

(1) 会務活動内容

- ・10月19日（水）に第2回コントロールサーベイ試料（輸血検査、一般検査、微生物、生理機能）を配布した。結果締め切りは11月8日（火）まで。

・12月6日（火）に第2回精度管理小委員会を開催する予定。

(2) 討議事項

・栃木県臨床検査精度管理委員（微生物検査部門）の山本芳尚技師（獨協医科大学病院）が埼玉県へ転勤となった為、後任の推薦については獨協医科大学病院の及川信次技師長にお伺いし検討する。

② 研修事業部

(1) 9月29日（木）とちぎ福祉プラザにて「包括医療制度の中での臨床検査のあり方」をテーマに第1回生涯教育講演が開催された。講師は済生会宇都宮病院の高久定夫技師。

(2) 10月27日（木）獨協医科大学病院にて第2回班長会議を開催予定。

(3) 第61回日本医学検査学会一般演題座長推薦について、微生物・免疫血清・臨床化学・生理（循環器）を選出する。締め切りは11月18日（金）。

(4) 研究班幹事の交通費は距離を算出基準とする方向で検討する。

③ 組織部

(1) 支部会関連

・9月6日（木）獨協医科大学病院にて第2回支部幹事会が開催された。議題は次の通り。

1) 支部会日程の再確認と内容企画について

2) 永年会員表彰（平成3年度入会者）の選出

3) 地区および県公衆衛生大会賞、各地区健康福祉センター所長賞、知事賞、大会長賞の選出

4) 支部幹事、厚生活動委員の選出

5) 第33回栃木県医学検査学会学会長の選出（第3支部）

(2) 厚生活動関連

・9月4日（日）アローエースゴルフクラブにてチャリティーゴルフコンペが行われた。参加者は34名。募金16,500円を下野奨学会へ寄付し、10月3日付けの下野新聞に掲載された。

・12月4日（日）足利市生涯学習センターにて、そば打ち体験教室を予定。

・平成24年1月29日（日）家族でボウリング大会を開催予定。会場は未定。

④ 広報部

(1) 10月21日（金）から12月30日（金）までラジオによる臨床検査技師会の広報を実施する。平日朝の通勤時間帯を中心に週2～3回放送される。

(2) 12月1日（木）に10時17分より約5分間の中継リポートが行われる予定。

(3) FM栃木のアナウンサーが臨床検査技師会の紹介（原稿読み）を生放送の番組内で実施予定。

⑤ 地域保健事業部

(1) 日臨技国民健康増進委託事業

・がん予防啓発事業は12月10日（土）に開催される「とちぎ福祉プラザまつり」にて、がんについての冊子をお配りする。また、日臨技および栃臨技の紹介と臨床検査技師を紹介するポスター、さらにがんに関するポスターを作製し掲示する。

・HIV・STI予防啓発事業については昨年同様、広報部よりFM栃木を通じて臨床検査技師会の活動と共にHIV・STI予防啓発運動をお知らせする。

(2) 三歳児健診

・平成23年度上半期（4月～9月）に行われた三歳児健診尿検査の集計が終了した。

⑥ 事務局

(1) 厚生労働大臣賞の受賞が元副会長の太塚孝司朗技師に決定した。

(2) とちぎ福祉プラザ内にある研修室等の予約をする場合は、担当する各部局で抽選に参加する。

⑦ その他

(1) 11月12日（土）に平成23年度日臨技臨時総会が開催されるが、議案にある「役員報酬等に関する規程」に栃木県技師会として反対の意向を示す為、賛同いただける会員の方は委任状を執行部に委任ではなく、総会に出席する小島会長に委任するようお願いする。

文責 小泉
議事録署名人 山川 永寿
議事録署名人 奈良 英明

11月の会員の動き

《再入会》

104516 粕谷 美里 済生会宇都宮病院

《平成23年度B賛助会員（入金確認済）》

株式会社日立ハイテクノロジーズ

〒105-8717 東京都港区西新橋1-23-14 TEL:03-3504-7244 FAX:03-3504-7754
担当者 千葉 祐季

鍋林フジサイエンス株式会社

〒321-0901 栃木県宇都宮市平出町385-15 TEL:028-662-5616 FAX:028-664-0664
担当者 松本 光司、中山 博人、生山 千博、小堀 貴史

アルフレッサファーマ株式会社

〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-41 明治安田生命大宮吉敷町ビル5階
TEL:048-640-2351 FAX:048-640-2353
担当者 新保 徹

東洋羽毛北関東販売株式会社 栃木営業所

〒323-0029 栃木県小山市城北3-11-6 TEL:0285-23-3489 FAX:0285-23-0914
担当者 芝田 就

フクダ電子北関東販売株式会社

〒320-0856 栃木県宇都宮市砥上町1649番地2 TEL:028-649-3114 FAX:028-649-0888
担当者 三浦 洋一

極東製薬工業株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-3-15 TEL:03-5645-5701 FAX:03-5645-5707
担当者 田中 龍太郎

新入会員

701925 君島 徹也 足利赤十字病院

組織部からのお知らせ

家族でボウリング大会開催についての案内

ニュース版の理事会会議報告等では、家族でボウリング大会は平成24年1月29日（日）と予定していましたが、会場の都合により平成24年2月19日（日）に変更させていただきました。詳しくは平成24年1月号に掲載いたしますのでご確認ください。

第32回栃木県医学検査学会の報告

獨協医科大学病院 臨床検査センター
堀内 裕次 及川 信次

第32回栃木県医学検査学会は、平成23年11月6日（日）に獨協医科大学関湊記念ホールを会場に開催しました。学会当日、天候には恵まれませんでしたが午前8時30分から受付が開始され、第1支部：61名、第2支部：69名、第3支部：37名、第4支部：35名（正会員：279名）、賛助会員（学生含む）：81名、非会員：5名およびメーカー展示協力：40名と総勢400名以上の参加者数となり、大変盛会であったことを報告します。

9時から及川学会長の挨拶により学会は開始され、今回のテーマである、医療コミュニケーション能力の向上を目指して“検査室からの適切な医療情報の発信”に則り、シンポジウム、教育講演、ランチョンセミナー、特別講演が行なわれ、その後一般演題発表が行われました。

シンポジウムと教育講演では、いずれも臨床検査室が診療効率を向上させるための取り組み方法を、立場が異なる臨床検査技師と医師から見たコミュニケーション方法や必要な医療情報の内容などについて講演していただきました。ランチョンセミナーでは、各検査部門に分かれトピックスとなっている話題について、関連メーカーの共催で講演がありました。特に、東日本大震災被災地の状況を報告された新潟大学の榛沢先生のご講演では、参加者から多くの質問があり、震災対策に関する意識の高さを感じました。午後の特別講演は、良好な人間関係を維持するためのコミュニケーション法について、本学保健センター心理士の林先生が実際に体験したことを交え、ストレスの少ない気持ちの持ち方を学びました。

3会場に分かれて開催した一般演題の発表では、活発な意見交換が学会終了まで行われました。

最後になりますが、本学会の実務を担当された第2支部の皆様ならびにご参加された皆様のご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

